

12月定例会

**一般会計11月補正予算(専決)、衆議院議員選挙経費 2,400万円を承認
12月補正予算、災害地域に対する見舞金、災害対応事業経費、甘木地区
中心市街地整備事業費等 2億1,861万円を追加**

会期日程

- 12月4日・会期の決定
・会議録署名議員の指名
・議案等の上程
・提案理由の説明
- 5・6日 (考案日)
- 7日・一般質問 (5人)
- 10日・一般質問 (5人)
- 11日・一般質問 (3人)
・議案等の質疑
・議案等の委員会付託
- 12～14日・常任委員会
- 17・18日 (事務整理日)
- 19日・議案等の審議
(委員長報告・質疑・討論・採決)
・追加議案等の上程
・提案理由の説明
・追加議案等の審議
(質疑・討論・採決)
・諸般の報告

平成24年第5回定例会は、12月4日に招集され、19日までの16日間の会期日程で開会しました。

本定例会の初日に市長から報告について2件、専決処分について1件、補正予算について2件、条例の制定及び一部改正について14件、その他7件、合計26件の議案が上程され、提案理由の説明がありました。今回の議案は、地域主権戦略大綱に基づくいわゆる地域主権一括法により、市の規定の整理を行う必要が生

じたものが多くありました。

一般質問では13人の議員が質問に立ち、安心で安全な市民生活を守る市政を目指して、執行部と活発な議論を交わしました。それぞれの議案については各常任委員会に付託され、付託を受けた各常任委員会は、執行部からの詳しい説明を受け、慎重に審査を行いました。定例会最終日に、各常任委員会に付託されていた議案について各委員長から審査報告を受け、質



疑・討論・採決を行い、全議案とも原案のとおり承認・可決しました。

また、人事案件1件、発議案2件が追加上程され、審議の結果同意・可決し、本定例会を閉会しました。

一般会計補正予算(12月補正)の主なもの

(歳入)	
・分担金及び負担金	500万円増
・国庫支出金	3,933万円増
・県支出金	5,676万円増
・寄付金	1,240万円増
・市債	1億 330万円増
(歳出)	
・地域に対する災害見舞金	1,240万円増
・災害対応事業経費	7,776万円増
・身体障害者更生医療費	2,300万円増
・障害者就労移行、継続支援事業費	3,700万円増
・甘木地区中心市街地整備事業費	6,700万円増
・南陵中学校バリアフリー化改修工事費	1,496万円増

一般会計補正予算(11月補正)

(歳入)	
・県支出金(委託金)	2,400万円増
(歳出)	
・衆議院議員選挙費	2,400万円増

国民健康保険特別会計補正予算

(歳入)	
・高額医療費共同事業交付金	3,400万円増
・保険財政共同安定化事業交付金	8,219万円増
(歳出)	
・平成23年度国民健康保険療養給付費等に対する国庫支出金の精算返納金	1億1,619万円増